

辛いものに対する意識調査

【調査結果サマリー】

1. 全体の 8 割が「辛いものが好き」と回答
2. 辛いものが好きな理由は「味が好みだから」80%
3. 辛いものが食べたいくなるのは「疲れた時」46%「寒い時」42%
4. 一番好きな辛い料理は「担々麺・激辛ラーメン」



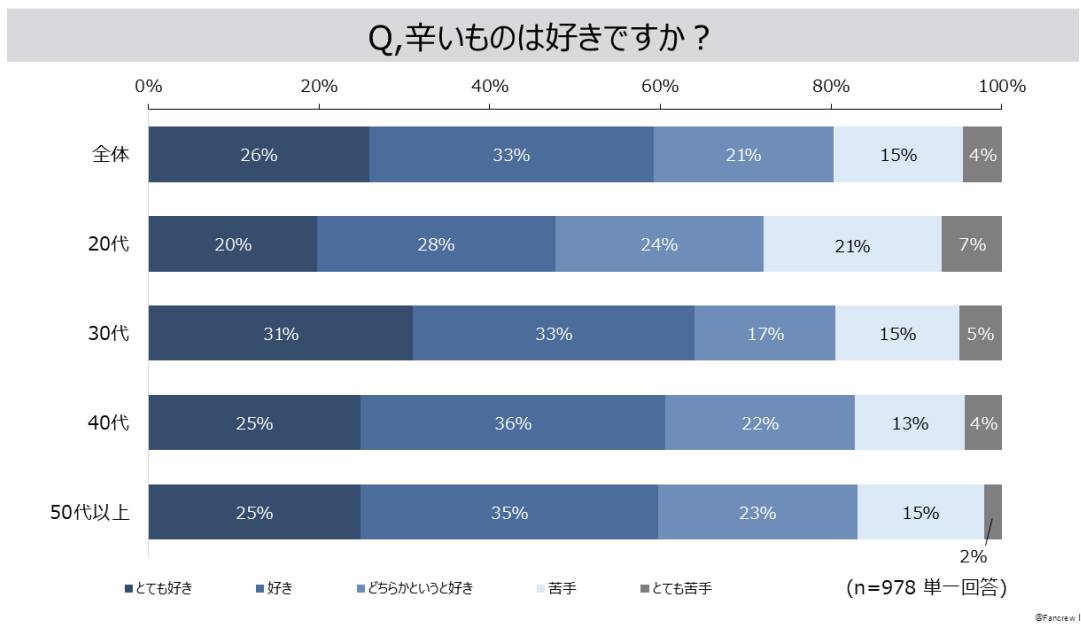
お客様の声を最先端の分析でファン増加につなげる企業、株式会社ファンくる（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：永田 知博）は、「ファンくる」会員を対象に、定期的に消費者の意識調査を実施しています。今回は辛いものについて、好きな辛い料理や辛いものが食べたいくなる時などを「ファンくる」会員 978 名（男性 238 名、女性 753 名）に調査を実施しました。

辛いものについて「とても好き」「好き」「どちらかというと好き」と回答した方は、全体の 80%にのぼりました。年代別では、特に 30 代で「とても好き」と回答された方が多く見られました。また、辛いものが好きな理由は「味が好みだから」が 80%、「刺激が好きだから」が 46%、「食欲が増すから」が 33%という結果でした。性別で比較したところ、男性は「刺激が好きだから」「食欲が増すから」といった理由で好む傾向が強く見られま

す。一方で女性は、「味が好みだから」「温まるから」という回答が多く占めました。さらに、辛いものを食べたいくなるタイミングに関する調査では、疲れた時、寒い時、ストレスが溜まった時など、心身に負荷がかかった時が多く挙げられました。その他にも、汗をかきたい時や気合を入れない時といった回答が見られました。

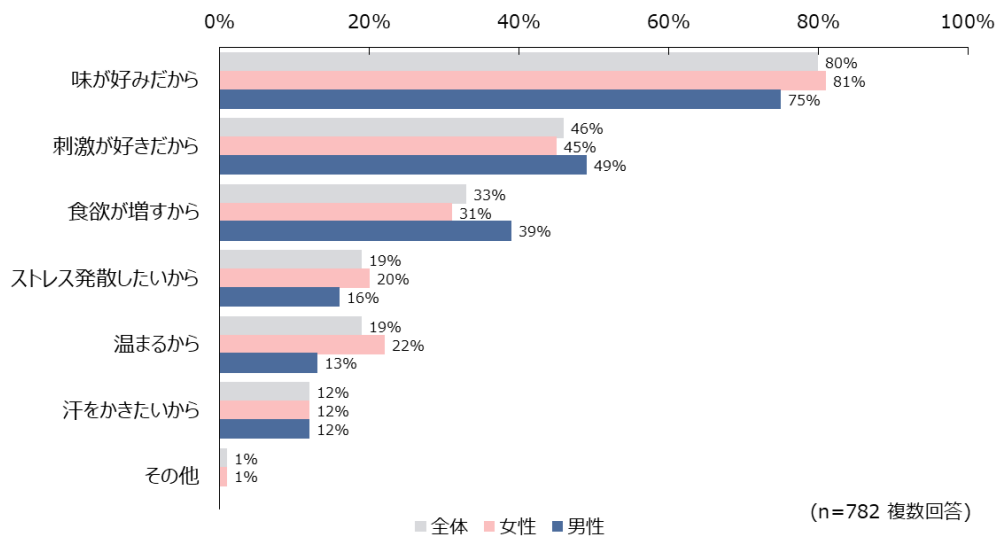
【調査結果】

1. 全体の8割が「辛いものが好き」と回答



2. 辛いものが好きな理由は「味が好みだから」80%

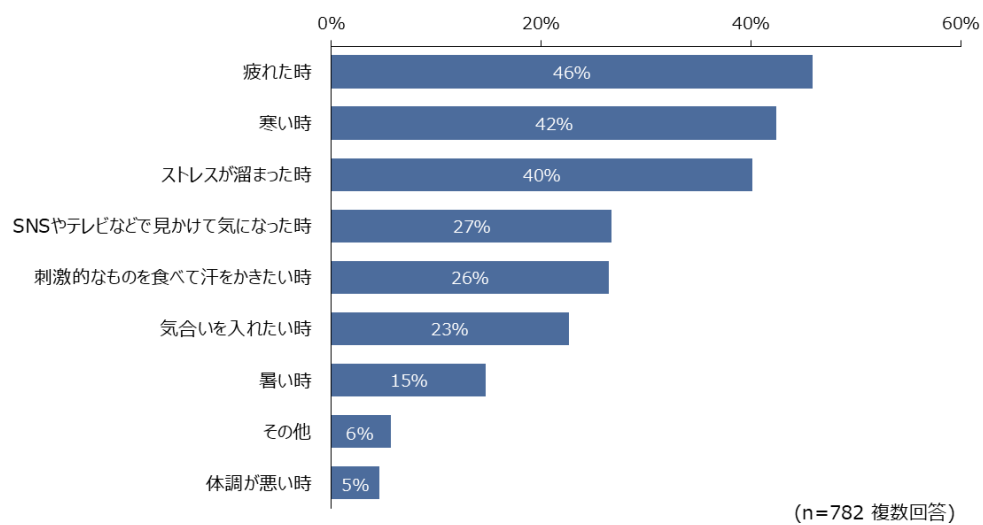
Q.辛いものが好きな理由を教えてください。



©Fancree Inc.

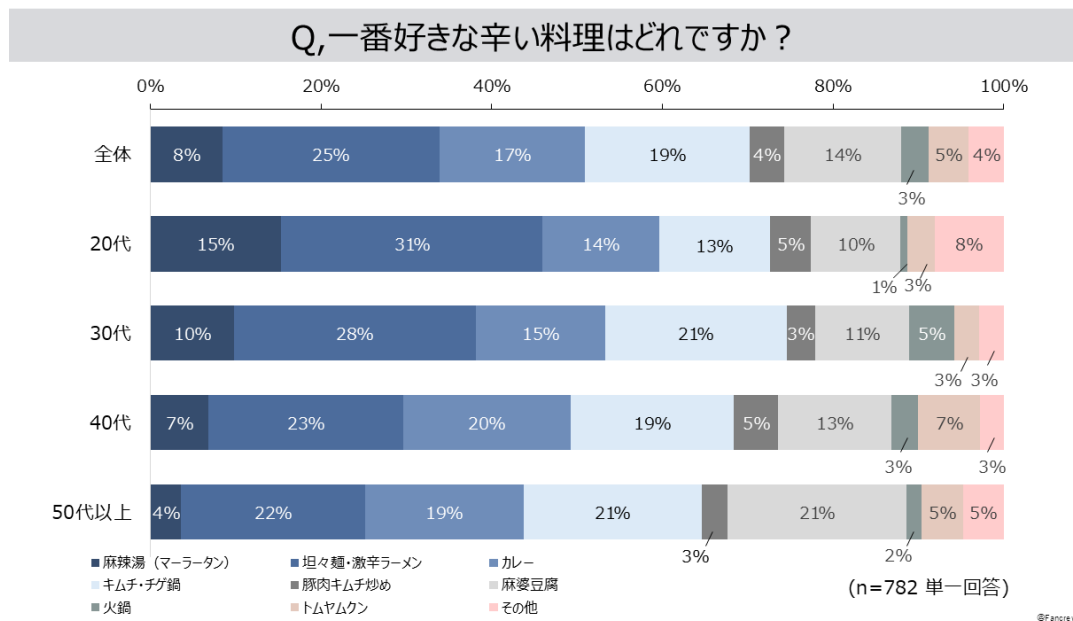
3. 辛いものが食べたくなるのは「疲れた時」46%「寒い時」42%

Q,辛いものが食べたくなるのはどんな時ですか？



©Fancree Inc.

4. 一番好きな辛い料理は「担々麺・激辛ラーメン」



本調査ではこれ以外にどの国の辛い料理が好きかなど、全 33 問で回答を得ています。

【調査概要】

調査方法：インターネット調査

調査対象：一般消費者

回答者：「ファンくる」に登録している全国 150 万人のユーザー

回答者数：978 名（男性 238 名、女性 753 名）

調査時期：2026 年 7 月 8 日～7 月 29 日

調査項目：辛いものに対する意識調査

設問数：33

※グラフの構成比は小数点以下を四捨五入しているため、合計しても 100%にならない場合がございます。

※本調査の全結果をご希望の方は、ぜひ当社までご連絡ください。

※本調査結果引用時のお願い

本調査結果の引用時には、以下のご対応をお願い申し上げます。

クレジットに「株式会社ファンくる（Fancrew Inc.）調べ」と明記してください。

WEB 上で引用いただく際には、「ファンくる」(<https://www.fancrew.jp>) リンク付与をお願いいたします。

【ファンくるについて】



お客様や従業員の声を独自の特許技術で分析することにより、店舗運営、商品開発、営業活動、従業員エンゲージメント等の向上を支援する様々な Web サービスをあらゆる業界に対して提供しています。また、体験型情報サイト「ファンくる」の運営や、インターネットリサーチなどのマーケティング支援も行っております。

【会社概要】

- 会社名：株式会社ファンくる
- 代表者：代表取締役社長 永田 知博
- 資本金：1 億円
- 創業：2004 年 8 月 26 日
- 所在地：東京都千代田区岩本町 1-10-5 TMM ビル 4F
- URL：<https://www.fancrew.co.jp/>
- 事業内容：来店客調査「FancrewCR」の運用・開発
消費者モニター調査「Fancrew MR」の運用・開発
販促・店頭調査「Fancrew PR」の運用・開発
契約率向上ツール「Fancrew ICR・CSR」の運用・開発
従業員満足度調査「Fancrew ES」の運用・開発
体験型情報サイト「ファンくる」の運用・開発
インターネットリサーチ/マーケティング支援

【本件に関するお問い合わせ】

- 株式会社ファンくる（担当：広報、Email：pr@fancrew.co.jp）